

The ACQUIRE Championship

Location rule and regulation sheet

Version 1.4

■会場の注意事項

飲食については飲食テーブルにてお願いします。

■器材確認のお願い

試合開始前、並びに終了後のタイル・株券の確認をお願いいたします。

■大会ルール

3試合を行い、下記の順番で競います。

1. 勝点
2. 合計獲得資金
3. 第2試合までの勝点
4. 第2試合までの合計獲得資金
5. エントリー順

勝点については各試合の順位によって、下記の勝点が配布されます。

- | | |
|--------|-------|
| 1位 10点 | 2位 6点 |
| 3位 3点 | 4位 1点 |

なお、獲得資金が同額の場合は該当する順位に対応する勝点の合計を頭割り(端数は切り上げ)とします。

人数調整のため、運営スタッフが参加した場合でも試合ごとの順位はそのまま適用します。

第1試合と第2試合はランダム、第3試合は成績順で試合テーブルを割り振ります。第1試合

でプレイした方とは第2試合は同テーブルにならないようにいたします。

■試合ルール

1962年版アクワイアのルールを採用いたしますが、この大会独自のルールがあります。2008年版ルールと異なる部分も記載します。

○プレイヤー順の決定方法

各プレイヤーがゲーム開始時にタイルを1枚引き、「1」列に近い方、同じ列の場合は「A」行に近い方から順番にプレイします。

○ホテルチェーン

名称およびホテルランクはリファレンスシートを必ず確認してください。

○情報の公開範囲

株の所持枚数および所持金はすべて公開といたします。

○時間制限

1試合の時間を90分とします。試合終了のアナウンスがありましたら、その時点の手番プレイヤーの手番終了時点で試合終了とし、株の精算に移ってください。このルールのため、著しい遅延行為については警告、獲得資金減額、勝点減点などのペナルティを科します。

○デッドタイル

11枚以上のホテルチェーン同士に挟まれたタイル(以下、「デッドタイル」と記述)を所持していた場合、自分の手番開始時からタイルを引く前までに、1枚のデッドタイルを公開し、デッドタイル置き場に配置することで、手番終了時に通常のタイルの補充とは別に1枚のタイルを補充することができます。

○タイルが使用できない場合

すべてのタイルがルール上配置できない場合はスタッフを呼び、確認を受けてください。確認を受けた後、株の購入に移ってください。タイルの交換はできません。ただし、デッドタイルの処理は通常どおり行うことができます。

○タイルの置き間違い

タイルの置き間違いについては以下の通りといたします。なお、状況が進んだとは、次のプレイヤーに手番が回るか、合併の処理が開始され、1人以上所有株の処理が終わった場合を指します。

タイルの置き間違いに気づかず状況が進んだ場合、置かれたタイルは該当位置のタイルとして取り扱います。該当位置のタイルについては、置かれたタイルに書かれたタイルとして取り扱います。

状況が進む前に置き間違いに気づき、置かれた位置のタイルを所持していた場合、タイルを取り替えます。

状況が進む前に置き間違いが気づき、置かれた位置のタイルを所持しない場合、タイルの位置を正します。

○やり直し範囲の定義

タイルの置き直しはできません。置き間違いについては上記のとおりとします。

吸収するホテルチェーンを決定した後は、変更できません。

所有株の処理(株の売却・2:1交換・株の保持)が確定した後は変更できません。

株の購入は、手番終了のアナウンスをするまでやり直しが可能です。

タイルを引いた場合、手番終了のアナウンスと見なします。